

# こんにちは 議会です!!



新中央公民館起工式(2/26)

## みんなの思いを込めて



新中央公民館イメージ図



設計者のみなさん

• 30年度予算	2	• 臨時議会・町政報告	10
• 予算委員会	4	• 委員会報告	11
• 委員会審査	6	• 町政を問う(一般質問)	13
• 3月定例会	9	• まち・ひと・しごと!!	18

財源は？

# 認定こども園が開園 前年比7200万円減(1.5%減)

審査結果はP4・P5に掲載

## 借入金(地方債の新規発行)

**3億4480万円**

- 施設整備事業債(こども園) ..... 2110万円
- 公共事業債(道路など) ..... 1億690万円
- 道路整備事業債 ..... 990万円
- 防災減災事業債(Jアラート) ..... 3440万円
- 臨時財政対策債 ..... 2億300万円

## 町税

**17億4843万円**

- 住民税(個人) ... 3億1640万円  
(法人) ... 2億8502万円
- 固定資産税 ... 10億7571万円
- 軽自動車税 ..... 2610万円
- たばこ税 ..... 4400万円
- 鉱産税 ..... 120万円

## 地方交付税

市町村の均衡をはかるための交付金  
**8億1500万円**

## 国庫支出金

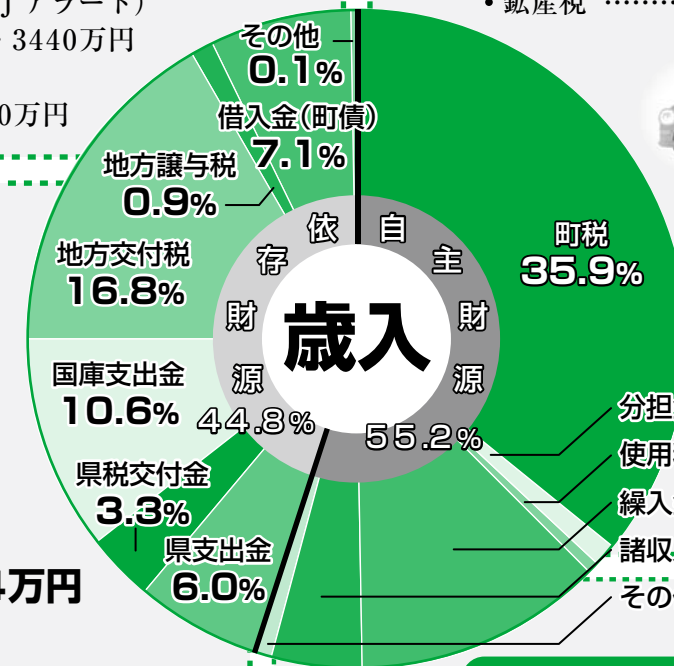
国が使用目的を特定した交付金  
**5億1774万円**

## 県税交付金

地方消費税・自動車取得税等  
**1億8250万円**

## 県支出金

県が使用目的を特定した交付金  
**2億9307万円**



## その他 自主財源

- 繰入金 ..... 5億9714万円
- 分担金・負担金 ..... 6344万円
- 使用料・手数料 ..... 1723万円
- 財産収入 ..... 358万円
- 寄付金 ..... 603万円
- 繰越金 ..... 4000万円
- 諸収入 ..... 2億761万円

区分	予算額	前年増減(万円)	おもな事業
6. 下水道事業	4億9656万円	873	マンホールポンプ長寿命化工事
7. 農業集落排水事業	5836万円	444	処理場の維持管理委託
8. 多賀財産区	19万円	▲4	議会費、財産管理
9. 大滝財産区	126万円	0	議会費、財産管理
10. 霊仙財産区	17万円	0	議会費、財産管理
11. 水道事業会計	5億5571万円	▲4575	配水管布設替工事

使いみちは？

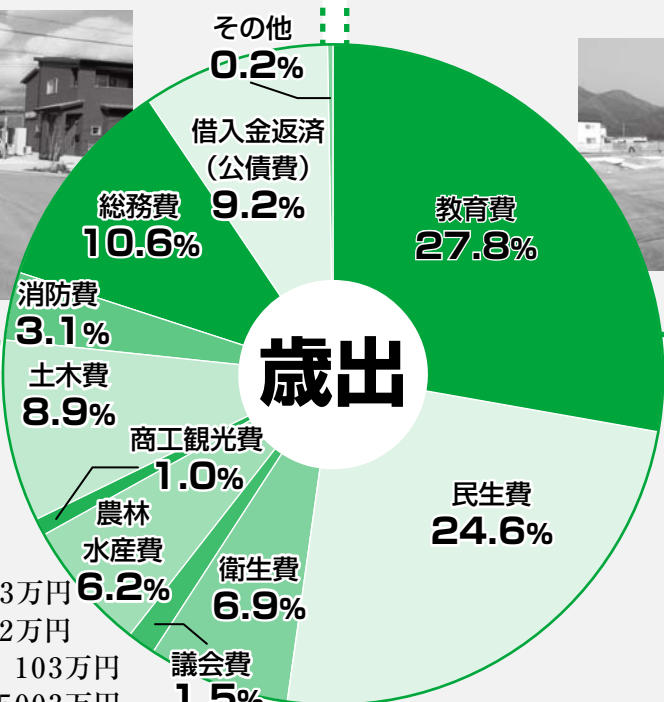
# 新中央公民館 年度内完成へ 一般会計48億6300万円

## 防災・行政事務・返済・積立て

- 消防防災費 ..... 1億5174万円
- 行政事務費 ..... 5億1362万円
- 地方債の返済金 ..... 4億4676万円
- 積立金 ..... 577万円
- 予備費 ..... 4000万円

## 教育・子育て・生涯学習

- 小学校費 ..... 1億4452万円
- 中学校費 ..... 1億1235万円
- 幼稚園費 ..... 6268万円
- 生涯学習 ..... 9億2745万円
- 総務費 ..... 1億605万円



## まちづくり

- 道路橋梁費 ..... 2億938万円
- 河川費 ..... 424万円
- 都市計画費 ..... 2億2003万円
- ごみ対策費 ..... 1億7272万円
- 農林水産業費 ..... 3億103万円
- 商工観光費 ..... 5003万円
- 議会費 ..... 7491万円



## 福祉・健康づくり

- 児童福祉(保育園の運営など) ..... 5億4576万円
- 社会福祉 ..... 6億4944万円
- 健康づくり ..... 1億109万円



●特別会計・企業会計の予算が可決されました。

審査結果はP6・P7に掲載

区分	予算額	前年増減(万円)	おもな事業
1. 国民健康保険	8億7782万円	▲1億360	県への納付金、特定健診
2. 介護保険事業	8億3378万円	2644	介護給付、介護予防、日常生活支援事業
3. 後期高齢者医療事業	1億398万円	673	広域連合への納付金
4. 育英事業	396万円	33	奨学資金の給付
5. 工業団地公共緑地維持管理	528万円	4	草刈りなどの維持管理

# 行政事務・防災

(行政事務費・消防費)

おもな予算項目	(万円)
まちづくり活動支援交付金	1945
各区への自治振興交付金	1000
三朝町との交流事業	45
ふるさと納税の返礼品	148
福祉バスの運行委託料	460
愛のリタクシー	2067
コミュニティバス	3650
消防本部委託料	1億1218
滋賀知事選挙	703
広報たが印刷費	545
有線放送補助金	250
6町クラウド利用料	4620

福祉バス



**問** 今後の財政見通しは  
**答** 税収は不安定である。社会保障費が財政を圧迫している。補助金や事業の見直しが必要となる。

**問** 基金も取崩しが多く、このままではなくなる。

**問** S-Lの譲渡の問い合わせは  
**答** 愛知県の会社経営者から譲渡の申し入れがあった。詳細について調査し判断する。

**問** 公共交通についての住民説明会は  
**答** 6月に予定している。協議会の承認や国の認可の関係で遅れている。

**問** 巡回バスを購入するの  
**答** ジャンボタクシー2台の活用を予定しているが、購入は未定。

**問** 三朝町との交流事業はどんな内容か  
**答** 職員の交流やイベントへの参加。



おもな予算項目 (万円)

地域福祉計画の策定委託	334
配食サービス	452
国保会計への繰り出し金	6801
介護保険繰り出し金	1億2786
介護職員初任者研修補助	25
後期高齢者医療会計	3091
福祉医療	6525
社会福祉協議会補助金	3015
障害児放課後児童クラブ	274
インフルエンザ予防接種	655
妊婦健診	649
不妊治療	120

# 福祉・健康づくり

(衛生費・民生費)



**問** 地域福祉計画の変更内容は  
**答** H31年から4年間の計画。地域共生のまちづくりをテーマに。元気な高齢者が支え手になり、地域でささえあう町をめざす。

**問** 配食サービスの内容は  
**答** 1食600円の弁当を10人分。調理は清流の里。配達にはシルバ人材センターに委託。

**問** 介護職員の初任者研修受講補助は  
**答** H30年度から新たに始まる。これまでは県が補助してきた。人材不足解消を図る目的。介護の職場に勤務することが条件。

**問** 民生委員の人数は  
**答** 34人である。

**問** 障害児放課後児童クラブの開催日数について  
**答** 昨年までと変わらず週3回。日数については、委託先と協議する。

# まちづくり

(商工費・農林水産費・土木費)

おもな予算項目	(万円)
がんばる商店応援補助金	630
観光名所ライトアップ事業	500
観光協会補助	530
商工会補助	770
農村まるごと保全対策補助	1214
環境保全型農業交付金	1153
パイプハウス設置補助金	150
集落獣害対策補助金	432
青年就農給付金	300
有害鳥獣駆除業務	2500
林業再生費	3200
高取山ふれあい公園管理委託料	450
森林環境学習事業(やまのこ)	982
道路橋梁費	2億938
ごみ収集委託料	3949

災害復旧



**問** 道路の工事は  
**答** 町道は改良工事3カ所。その他、安全対策舗装、側溝改良がある。

**問** 橋の補修工事は  
**答** 大滝橋の補修工事。

**問** 災害復旧は  
**答** 繰越し事業として町道4カ所を行う予定。

**問** 林業技能者の育成は  
**答** 1人につき1年の補助。継続して林業に従事できる方を育成する。

**問** 青年就農給付者は  
**答** 1人が5年目の補助。今年度から1人に新規補助する。(45歳未満)

**問** がんばる商店補助金の内訳は  
**答** 飲食店の新規開業が2件。チャレンジショップの賃貸料1件。



おもな予算項目 (万円)

新中央公民館建設関連	7億4026
小学校防犯カメラ更新	390
中学生通学バス	1600
中学生海外研修	502
認定こども園運営費	6228
認定こども園園庭整備	2500
ささゆり保育園運営費	7169
多賀幼稚園運営費	2168
あけぼのパーク光熱水費	1000
図書館資料購入費	540
石仏谷保存整備工事	1133
町民グランド運営費	680
スポーツ公園運営費	792

# 教育・生涯学習

(学校教育費、社会教育費、民生費)

**問** 小学校の防犯カメラの更新は  
**答** 両小学校の防犯カメラ16台更新する。通学路にも設置予定。

**問** 中学生の通学バスは  
**答** 37人乗りのバスを購入。県の補助金を活用する。

**問** あけぼのパーク20周年記念事業とは  
**答** 多賀の水・仏師の世界をテーマに展示をする。

## 新中央公民館の建設費関係

**問** 建築費は、当初10億円と聞いていたが、最終的にいくらか  
**答** 道路整備と解体費用、備品購入費を入れると、15億円。

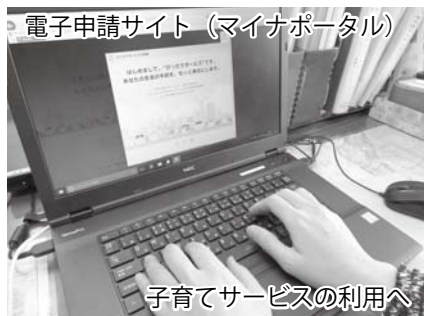
**問** 道路整備は  
**答** 国道から八重練側へ250メートル幅員を広げ、歩道を整備する。備品購入の内容は机、椅子、棚など。特注家具もある。県のびわ湖材補助金も活用する。

新中央公民館(イメージ図)



H31.3月竣工予定

# 電子申請 (マイナンバー利用) の条例を審査



子育てサービスの利用へ

条例3件、新年度予算4件を審査しました

## 電子申請の利用に関する条例

「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例」の制定

条例の目的は、利便性の向上と、行政の効率化である。

申請できる手続きは、妊娠、子育てなど11項目の手続きである。

セキュリティは、専用サーバーで厳重に管理する。

国民健康保険 条例の一部改正

保険料率の増額改正。財政運営の主体が県へ。

納付金の算定基準は均等割、平等割、所得割の3方式による基本額に、減額調整が入る。

## 介護保険条例の一部改正

介護保険料率の改正、所得段階を12段階へ

増額改正の理由は、今後のサービス増加、高齢化率、認定率の増加による。

増額の一例は、平均的な所得の第5段階の方で、5500円が、6100円になる。

国民健康保険 特別会計

8億7782万円。(税率改正後の予算。減額調整が得られるよう努力する)

減額調整とは、特定健診の受診率や、収納率の高さが、医療費抑制への努力とみなされる。

加入者や市町村の努力により、交付金が得られ、減額要素となる。

## 介護保険事業 特別会計

8億3378万円。(介護保険料の改正、被保険者数の増加、介護サービスの増額、地域支援事業の減額)

介護サービス費の増額の原因は、施設利用の増加

第7期(H30~H32)の取組みは、介護離職ゼロを目標に、家族の負担軽減に取り込む。

後期高齢者医療 特別会計

1億398万円

制度開始後の動向は、H20年から開始。年々被保険者数は増加している。

育英事業 特別会計

396万円。(高校生に7千円。大学・専門学校生に1万4千円支給)

見積りの根拠は、中学での準要保護就学援助生徒数から計算。

# 閉会中の調査

公共施設の管理計画を調査しました

## 現状と課題

70年代、役場庁舎・学校施設。90年代、あけぼのパーク・ふれあいの郷が建設され、保有施設67施設。延べ床面積51467㎡。

住民1人あたり6.1㎡(全国平均3.6㎡)

築30年以上が全体の49%。10年後は、60%になる。

財政負担が懸念される。

数値目標

複合化・統廃合により、今後30年の間に延べ床面積を10~15%削減。

〔質疑応答〕

◎B&G海洋センター 体育館の修繕計画は、プール改修もあり、補助金が難しい。

◎歴史民俗資料館 解体予定は、県補助の関係で、解体はできない。

◎あけぼのパーク 運営方法は、専門的・継続的な活動のため、今後も直営方式でおこなう。

◎新中央公民館 貸室の使用料は、現在、免除されているが、減免を検討する。今後も冷暖房の使用については、時間制で徴収を検討。

要望

新規建設の抑制を。計画的な長寿命化による維持管理を。

# 安全・安心の まちづくりを

H30年度特別会計予算を審査しました

## 下水道事業特別会計

歳入、歳出 4億9656万円 の予算審査

下水道の接続戸数は2138件の接続で普及率は83%である。

管網の総距離は7万7401mである。

管渠清掃の委託は、多賀、猿木地区の2kmを委託。



安全な水道水を 大君ヶ畑上水場



マンホールポンプ場



農業集落排水処理場 萱原

## 農業集落排水事業特別会計

歳入、歳出 5836万円 の予算審査

樹の設置戸数と接続戸数は

設置戸数は157戸、接続件数は98戸、6割強である。

事業計画策定業務委託料は何処に発注

まだ決めていない。いろんな事項もあり検討していく。

委員会審査

## 水道事業会計

収益的予算 歳入・歳出 3億3251万円

資本的収入予算 7301万円

資本的支出予算 2億2320万円

使用給水戸数は3023戸で85%。今後は神田団地を見込んでいます。

老朽管更新事業は、絵馬通り、中央公民館前を計画している。

土田の新水源地の固定資産は

H30年度に購入し、固定資産の増加になる。

土田の新水源地の固定資産は

H30年度に購入し、固定資産の増加になる。

新水源地の土地先



H29年度補正予算を審査しました

## 下水道事業特別会計

予算総額に増減無く、項目修正

4億9382万円

マンホールポンプ場 長寿命化工事 3930万円

工事の遅れた原因は、5カ所予定していたが、発注業者の選定が遅れた。

水道事業会計 収益的予算 3億2266万円

資本的収入予算 9585万円

資本的支出予算 2億4297万円

新水源地は購入済か

非課税措置の申請に戸惑ったため遅れたが、4月完了。

委員会審査

# 閉会中の調査

## 空き家対策事業

H25年度からの取り組みと今後について

空き家調査は、民間調査と集落調査に開きがある

民間では外観調査のみ。集落調査は、聞き取り調査であった。今後は「空き家法」にのっとり進めていく。

あけぼのパーク太陽 光発電設備等設置、LED照明更新工事の契約変更について

なぜ、契約変更が必要になったのか

環境省と会計検査院の見解に違いがあった。工事を止めて再調整する必要が生じ、調整に時間を要した。

LED照明器具の増加はなぜか

設計業者の数量違い。設計業者のペナルティを考えている。

委員会審査

# 補正予算を可決

1億2810万円 追加

総額 54億82万円

おもな予算項目	金額(万円)
ふるさと納税寄付金報償費	▲490
臨時福祉金国庫返還金	320
環境保全型農業直接交付金	▲131
農村まるごと事業補助金	▲115
農業経営体育成補助金ほか	118
間伐材等造林補助金	124
がんばる商店補助金	▲300
除雪委託料ほか	1269
橋梁長寿命化設計委託料	2401
大滝橋他橋梁長寿命化工事	▲2381
絵馬通り側溝改良工事	▲2020
県営事業負担金	▲233
広域消防委託金	▲340
新中央公民館建設費委託料	▲859
新中央公民館建設費	▲4000
文化財整備工事費	▲590
文化財修理補助金	▲333
公債費(借金返済)	1億8394
新中央公民館建設基金積立金	2600
まちづくり基金積立金	▲642
歳入	
減債基金から繰入金	1億8394
町債増加分	2010

**問** ふるさと納税の減額は返礼品の高級化が背景にある。H30年度は、返礼品の種目を根本的に変えたい。本町ならではの商品開発も考えたい。

**答** 返礼品の高級化が背景にある。H30年度は、返礼品の種目を根本的に変えたい。本町ならではの商品開発も考えたい。

**問** 橋梁長寿命化工事設計委託料はこの橋が

**答** 萱原の深谷橋と久徳の大手橋を行う。大滝橋については、H30年度工事予定である。

**問** 今、なぜ減債基金を取り崩して公債費に当てるのか

**答** 町債(借入金)が新中央公民館、多賀スマーティンター整備など今後増加傾向になる。できるだけ早期に返済していきたい。

# 補正予算を審議

## 繰越明許費一覧

### 〔次年度繰越し事業〕

- 徴税費(評価替地目判定) 755万円
- 道路橋梁費(長寿命化) 2427万円
- 都市計画費(絵馬通り線) 2826万円
- 社会教育費(中央公民館) 2億5844万円
- 農林業災害復旧費 532万円
- 土木施設災害復旧費 4572万円

## 税務住民課

土地評価替え地目判定の遅れた原因は

〔答〕 5年に1度の評価替えは、多賀町全域に飛行機を飛ばして撮影し、原図と参照し調査することになっている。天候の影響で撮影時期がおくれた。また、富之尾の地籍調査資料、山林での太陽光発電設備への取り組みなど予想以上であった。今後の対応はしっかりと進めたい。

## 産業環境課

林道御池線が入札不調になった経過は

〔答〕 土木2号業者で入札したが、すべて予算オーバーであった。1号業者で再入札し決定した。



路肩欠損 林道御池線

## 地域整備課

地域おこし協力隊の減額は

〔答〕 地域おこし協力隊(大杉)は、10月からの任命となった。



地域で活動する隊員 大杉のみなさんと

## 教育委員会

保育所費のシステム改修委託料は

〔答〕 私立保育園の処遇改善に対応するためのシステム改修である。本町には現行では関係ないが、今後のシステム改修に備えておく必要があるため。

# 3月定例議会

3/6 3/27

新年度予算を審議・可決しました

◎一般会計 48億6300万円

◎特別会計 8億7782万円

◎国民健康保険会計 8億3380万円

◎後期高齢者医療事業会計 1億398万円

◎育英事業会計 396万円

◎多賀財産区管理会計 19万円

◎大滝財産区管理会計 126万円

◎霊仙財産区管理会計 17万円

◎びわ湖東部中核工業団地公共緑地維持管理会計 498万円

◎下水道事業会計 4億9656万円

◎農業集落排水事業会計 5836万円

補正予算を審議・可決しました

◎一般会計 1億2180万円(増)

◎繰越明許費 7件

◎地方債補正 4件

◎特別会計 125万円(増)

◎国民健康保険 300万円(増)

◎介護保険事業 355万円(増)

◎後期高齢者医療事業 3583万円(減)

◎水道事業会計

条例の一部改正を可決しました

◎都市公園条例

◎風致地区内における建築等の規制に関する条例

◎町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例

◎職員の育児等に関する条例

◎手数料条例

◎個人情報保護条例

◎固定資産税の不均一課税に関する条例

◎国民健康保険条例

◎国民健康保険条例

◎後期高齢者医療に関する条例

◎町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例

◎介護保険条例

◎指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例

◎指定地域密着型サービス事業の人員、設備および運営に関する基準

◎指定地域密着型介護予防サービスの人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例

◎地域包括支援センターの人員および運営に関する基準を定める条例

◎多賀町立児童福祉施設等の設置等に関する条例

◎新たな条例を可決しました

◎行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する条例

◎指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例

条例の廃止を否決しました

◎フィットネス&カルチャーセンターの設置及び管理に関する条例の廃止の条例

◎起立少数により否決

施設の管理者に指定されました

◎高取山ふれあい公園の指定管理者の指定につき議決を求めることについて

◎大滝山林組合を指定管理者に選定する。(引き続き今後3カ年)

公平委員会委員の選任に同意しました

岸邊 秀子 氏 (多賀)

意見書を提出します

◎北方領土問題の解決促進等を求める意見書

# 新年度予算を審議

## 安心して暮らせるまちづくりを



繰り越しされた災害復旧 町道富之尾四手線

# 3月定例議会

# 臨時議会

1/26

請負契約を  
締結しました

請負契約の変更を  
締結しました

補正予算を  
審議・可決しました

◎(仮称)多賀町中央公民館建築工事

●応募業者6社による条件付き一般競争入札

請負業者  
彦根市外町89番地  
(株)桑原組彦根支店

請負額  
9億9360万円

工期  
H30年12月28日完了

予定  
H30年12月28日完了



新中央公民館

◎あけぼのパーク多賀太陽光発電設備等設置LED照明器具更新工事の変更

●環境省再生可能エネルギー等導入推進事業による方針転換のため

請負業者  
(株)ノセヨ

変更請負金額  
665万円減額

(1億1236万円)



あけぼのパーク

◎H29年度一般会計

●昨年の台風21号被災地、町道入谷線、町道小森線、原田川(敏満寺)の災害復旧工事について、速やかに着手する。

補正額  
2186万円



入谷地先

小森池線

# 町政報告

## 企画課

●新中央公民館建設事業は、1月19日条件付き一般競争入札、2月26日起工式を挙行し12月末完成に向け取り組んでいる。

## 税務住民課

●国民健康保険の広域化の大改革となります。標準保険料率を基に、税率が決まり、保険税が増額となります。

## 福祉保健課

●「第7期多賀町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」は、3月末完了を目指しています。

●健康増進事業は、わが町自慢ウォーキングコースに、案内板を設置して広くPRしていきます。

## 産業環境課

●「あけぼのパーク多賀太陽光発電設備等設置・LED照明器具更新工事」は、蓄電池設置が3月15日に完了します。

●第29回「多賀の農業・農山村を考えるつどい」は、2月18日に140人を超える参加をいただき、盛況に開催しました。

表彰・講演のほか、町産農産物の加工食品が振る舞われました。

## 教育委員会

### 教育総務課

●「大滝たぎのみやこども園」が開園します。「大滝幼稚園」は閉園となります。

### 生涯学習課

●新中央公民館の愛称は、236通の応募から6作品が選定されました。



起工式



多賀の農業・農山村を考えるつどい



新成人のつどい

# 議会改革特別委員会

2/16

前回の議会改革特別委員会より、申し送り事項について審査・調査した

議長選挙による所信  
表明演説は

●議長立候補者が2人以上の時にを行うとしていたが、1人であっても全員協議会の場において行う。

常任委員会の  
委員数は

●現状維持とする。

勉強会・研修会の  
実施は

●議員が積極的に研修を選択して参加することとする。

休日議会・夜間議会の  
実施は

●現状維持とし、今後の住民ニーズ等により再検討課題とする。

議員の申し合わせ  
事項は

●現行を遵守する。

委員会のあり方は

●自由な意見を交わす場であることを議員が再認識し、活発な意見を交わし委員長が議事の整理を行い進行する。

その他事項

●一般質問の通告書のPDFを6月定例会からホームページに掲載する。

# 広報常任委員会

3/26

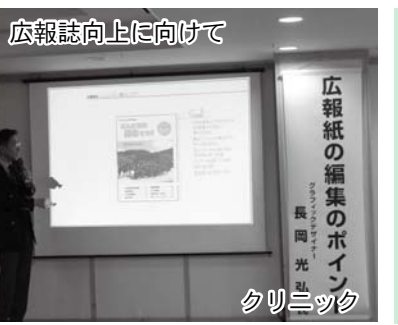
## 議会広報誌研修

3月26日、彦根市内で、H29年度滋賀県町村議会広報研修会が開催されました。

童王・愛荘・豊郷・甲良・多賀各町議会広報誌がクリニックを受けました。

【目的は、議事の公開など議会活動を通じて、議会への関心を高めることにあります。住民、地域の課題を共有し、行政の仕事ぶりを判断材料として提供します。結果的に住民の自治意識向上に、貢献していくものとなります】

広報誌の編集のポイント



クリニック

多賀町議会広報誌の評価は

●表紙は文字情報が鮮明で、安定感あるデザインである。

●歳入出の決算円グラフは、対比が見やすい反面色の工夫が必要である。

●子ども議会では、見出しなど見やすいが、罫線の使い方に注意を要する。

●一般質問では、難しい語句もなく、見やすい表現となっている。

●総合評価として、わかりやすい言葉で、ていねいに仕上げられており、読む気を誘う工夫がなされていると高い評価を受けました。

今後の広報誌は

●本町は基本18ページで、年1回20ページがあります。

●色数は、表紙・裏面がカラーで、その他は2色刷りです。

●本町では、議員が企画から編集までを行っています。



クリニック研修の様子

# 開かれた 議会をめざして

新体制が決まりました

役職を紹介します

○委員長  
○副委員長

新体制紹介

# 開かれた議会へ 課題解決に待ったなし 人口減少、少子高齢化



議長  
富永 勉

副議長  
竹内 薫

### 常任委員会

#### 総務常任委員会

○北川 久二  
○松居 亘

○川添 武史

○富永 勉

○菅森 照雄

○尾谷 忠之

#### 産業建設常任委員会

○川岸 真喜

○大橋 富造

○山口 久男

○竹内 薫

○森 令三

○木下 茂樹

○川添 武史

○北川 久二

○川岸 真喜

○松居 亘

○木下 茂樹

○山口 久男

○川添 武史

○北川 久二

○川岸 真喜

○木下 茂樹

### 一部事務組合

#### 彦根市犬上郡営林組合

○山口 久男

○北川 久二

○川岸 真喜

○木下 茂樹

○尾谷 忠之

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

### 特別委員会

#### 議会改革

○竹内 薫

○菅森 照雄

(ほか議長を除く全議員)

#### 湖東広域衛生管理組合

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○竹内 薫

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

### 監査委員

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

○富永 勉

○木下 茂樹

○富永 勉

○大橋 富造

## 一般質問って？

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもち、町長や教育長などの方針を問うものです。

### 質問事項 ページ

- 木下茂樹 ..... 14
  - ◎盟約提携都市との民間交流促進は
  - ◎公職者モラル低下への対応は
- 山口久男 ..... 14
  - ◎学校トイレの洋式化改修は
  - ◎国民健康保険は
  - ◎公共施設の維持管理は
  - 子どものインフルエンザ予防接種補助は
- 尾谷忠之 ..... 15
  - ◎中心市街地活性化は(歴史文化基本構想)
- 松居 亘 ..... 15
  - ◎公共施設等総合管理計画は
- 川添武史 ..... 16
  - ◎平成30年度予算は
- 川岸真喜 ..... 16
  - ◎新興団地の自治活動に支援を
  - 保険税の増額で行政サービスに変化は
- 森 令三 ..... 17
  - ◎大滝里づくりプロジェクトは
- 北川久二 ..... 17
  - ◎町防災行政無線は
  - ◎降雪・積雪時の交通安全確保を

(※○印は、掲載しておりません。)



竹内 薫 副議長

より良いまちづくりを目指して  
このたび副議長という重責を担わせていただくことになりました。住民の皆様への負託に応え、議会運営を指します。



富永 勉 議長

議長あいさつ  
多賀町の「創生」のため  
このたび議長に就任させていただきましたことになりました。

質問1

# 中心市街地活性化は(歴史文化基本構想)

—生涯学習課長—

## 歴史文化保存活用区域に設定

尾谷 忠之



**問** ①この構想は上位計画と連携・整合性は取れているか

**答** ①この構想は上位計画と連携・整合性は取れているが、中心市街地の産業・観光振興は、伝統建造物群の保存・活用は

**問** ②歴史まちづくり法による町づくりは

**答** ①整合性を図りながら、歴史まちづくり法も視野に入れ策定した。②産業や観光振興も含めた歴史文化保存活用区域として設定し推進する。③地域住民との協働による景観まちづくりの推進に向け、町独自の景観形成協定も検討する。④歴史文化基本構想策定が完了し、今後、保存活用計画策定し歴史まちづくり法につなげたい。



歴史文化基本構想



中心市街地の活性化を

絵馬通り

**問** ①絵馬通り整備事業の評価と今後の計画は

**答** ①通学路の安全対策として事業実施。通行調査は、工事途中につき実施していないが、車の速度低下や歩行者の増加など一定の効果は上げている。新年度より、駅前に向かつて工事着手予定。

**問** ②現在までの総工事費3億3654万円余り、今後の総事業費は1億6400万円を予定。

**生涯学習課長**

**問** ①この構想は上位計画と連携・整合性は取れているか

**答** ①この構想は上位計画と連携・整合性は取れているが、中心市街地の産業・観光振興は、伝統建造物群の保存・活用は

質問1

# 公共施設等総合管理計画は

—総務課長・地域整備課長—

## 基金を創設し計画的に整備する

松居 亘



**問** ①施設保有量を今後30年で10〜15%縮減に努める点があるが、その根拠と方法は

**答** ①いくつかの試算をし、現実的で可能性の高い目標値を設定。地域の皆様や関係者の意見を聞きながら削減対策する。②施設累計ごとに所管にて計画的に策定していく。③総括部は総務課にて、企画調整会議の活用・年二回の町長ヒアリングにて協議し、情報を一元的に管理・共有、活用する。④施設ごとに日常点検を実施。消防施設点検や特定建築物定期調査のデータを蓄積、管理に活用し予防保全する。

**総務課長**

**問** ①施設保有量を今後30年で10〜15%縮減に努める点があるが、その根拠と方法は

**答** ①いくつかの試算をし、現実的で可能性の高い目標値を設定。地域の皆様や関係者の意見を聞きながら削減対策する。②施設累計ごとに所管にて計画的に策定していく。③総括部は総務課にて、企画調整会議の活用・年二回の町長ヒアリングにて協議し、情報を一元的に管理・共有、活用する。④施設ごとに日常点検を実施。消防施設点検や特定建築物定期調査のデータを蓄積、管理に活用し予防保全する。



老朽化対策は

勤労者体育センター

**問** 「インフラ資産」今後の整備計画は

**答** ①全67施設で築31年以上は全床面積の約半数を占める。②個別計画を策定し事業化していく。

**地域整備課長**

**問** ①施設保有量を今後30年で10〜15%縮減に努める点があるが、その根拠と方法は

**答** ①いくつかの試算をし、現実的で可能性の高い目標値を設定。地域の皆様や関係者の意見を聞きながら削減対策する。②施設累計ごとに所管にて計画的に策定していく。③総括部は総務課にて、企画調整会議の活用・年二回の町長ヒアリングにて協議し、情報を一元的に管理・共有、活用する。④施設ごとに日常点検を実施。消防施設点検や特定建築物定期調査のデータを蓄積、管理に活用し予防保全する。

質問1

# 盟約提携都市との民間交流促進は

—総務課長—

## 今後の交流に期待する

木下 茂樹



**問** S59年に鹿児島県伊集院町と兄弟都市盟約H29年に鳥取県三朝町と友好都市盟約を締結したが、行政間の交流はあるが民間交流は進展していない現状がある。

**答** ①相互の交流に企画と補助は可能か

②踏破隊・万灯祭・ふるさと楽市以外の来町要請は

③妙円寺詣り・温泉入湯など観光訪問促進策は

**総務課長**

**問** ①町独自の企画や補助制度の創設には至っていない。

**答** ①旧伊集院(日置市)は、友好都市交流事業で昨年10月に28名が来町され、今後交流のあり方の一案に成りえる。②具体的プランに至っていないが、三朝町商工会が1月に来町され、今後観光協会・商工会など様々な交流が検討・協議される事を期待する。

**問** S59年に鹿児島県伊集院町と兄弟都市盟約H29年に鳥取県三朝町と友好都市盟約を締結したが、行政間の交流はあるが民間交流は進展していない現状がある。

**答** ①相互の交流に企画と補助は可能か

②踏破隊・万灯祭・ふるさと楽市以外の来町要請は

③妙円寺詣り・温泉入湯など観光訪問促進策は

**総務課長**

**問** ①町独自の企画や補助制度の創設には至っていない。

**答** ①旧伊集院(日置市)は、友好都市交流事業で昨年10月に28名が来町され、今後交流のあり方の一案に成りえる。②具体的プランに至っていないが、三朝町商工会が1月に来町され、今後観光協会・商工会など様々な交流が検討・協議される事を期待する。



民間交流の促進を

ふるさと楽市ブース

### 職者モラル低下への対応は

**問** ①職員規律の啓発は

**答** ①毎月開催の課長会議に、総務課長名で「綱紀粛正及び服務規律」で信用の失墜のないよう周知徹底を図っている。②人権研修・専門研修の受講を推進している。③管理監督責任者にも処分が及ぶ「多賀町職員の懲戒処分に関する指針」を定めている。

**問** ①職員規律の啓発は

**答** ①毎月開催の課長会議に、総務課長名で「綱紀粛正及び服務規律」で信用の失墜のないよう周知徹底を図っている。②人権研修・専門研修の受講を推進している。③管理監督責任者にも処分が及ぶ「多賀町職員の懲戒処分に関する指針」を定めている。

質問1

# 学校トイレの洋式化改修は

—教育次長—

## 計画を策定し順次実施

山口 久男



**問** ①国保税率改定で加入者への影響は

**答** ①国保税率改定で加入者への影響は

②多子世帯の税負担に対し、子どもの均等割り減免対応は

③値上げ抑制のための一般会計からの繰り入れは



快適なトイレへ

多賀小学校

**問** ①学校のトイレの現状は

**答** ①洋式化の整備改修計画はどうか

**教育次長**

**問** ①洋式率は多賀中26%・大滝小39%・多賀小38%である。

**答** ②建物長寿命化計画・改修工事で実施したい。

**問** ①施設保有量を今後30年で10〜15%縮減に努める点があるが、その根拠と方法は

**答** ①いくつかの試算をし、現実的で可能性の高い目標値を設定。地域の皆様や関係者の意見を聞きながら削減対策する。②施設累計ごとに所管にて計画的に策定していく。③総括部は総務課にて、企画調整会議の活用・年二回の町長ヒアリングにて協議し、情報を一元的に管理・共有、活用する。④施設ごとに日常点検を実施。消防施設点検や特定建築物定期調査のデータを蓄積、管理に活用し予防保全する。

**問** 「インフラ資産」今後の整備計画は

**答** ①全67施設で築31年以上は全床面積の約半数を占める。②個別計画を策定し事業化していく。

**問** ①施設保有量を今後30年で10〜15%縮減に努める点があるが、その根拠と方法は

**答** ①いくつかの試算をし、現実的で可能性の高い目標値を設定。地域の皆様や関係者の意見を聞きながら削減対策する。②施設累計ごとに所管にて計画的に策定していく。③総括部は総務課にて、企画調整会議の活用・年二回の町長ヒアリングにて協議し、情報を一元的に管理・共有、活用する。④施設ごとに日常点検を実施。消防施設点検や特定建築物定期調査のデータを蓄積、管理に活用し予防保全する。



質問1

# 大滝里づくりプロジェクトは —企画課長— 地域と共に活性化を進める



森 令三

空き家の活用を



おためし住宅「みら家」

**問** プロジェクト開始から2年が経過した。活性化の重要項目として「空き家対策」がある。

① 29年3月現在、大滝14集落に153戸の空き家がある。2年間の活動実績と評価は

② 川相の「おためし住宅」に4人家族が入居されたが、定住ではない。

③ 昨年12月、岐阜県恵那市奥矢作へ先進地視察に行かれた。この研修で得た事を、今後の活性化にどのように繋げるのか

**企画課長**

① 昨年3月に滋賀県宅建協会と町が協定を締結し、空き家だけでなく空地も対象に制度改正を行った。

また、会議メンバーの一人が空き家を購入し、Uターンされている。

② おためし住宅は、原則1年間と決めている。今後も引き続き運用を図りたい。住宅や土地の確保に大きな課題があるが、地域と共に、情報バンクの登録拡大を図りたい。

③ 住民がNPO法人を立ち上げ、住民主体で人口増加のため、行政と地域が連携、協力しながら人口減少問題に取り組んでおられた。

大滝地域の活性化は、どのような取り組みができるのか、地域の方々と考えるため、組織の拡大・充実を図り、連携・協力体制を構築し進めたい。

質問1

# 新年度予算 町民の安心・安全は —町長— 限られた予算で確保する



川添 武史



安心・安全の園庭整備を

大滝たきのみやこども園

**町長**

① 過去10年間で29年度に次いで予算規模である。限られた財源の中で、しっかりと住民の安心・安全を確保したい。

② まちづくり支援交付金は、続ける。補助金は、経費の負担のあり方など自主性、自立性の高い事業など精査、行財政運営を進めていく。

**教育総務課長**

自然を生かした保育園、自然を親しむ園児の環境づくりをコンセプトに開園する。

保育士の研修は、既に運営されている瀬田から講師を呼び研修している。目的にあった教育をしていきたい。

**問** H29年度決算予想は、約54億円を超える。30年度予算48億6300万円と約1割減の予算となっている。

**問** 保育園費、認定子ども園費、H29年度予算に比べて低い予算になっている。

子ども園の園庭整備に約2500万円の多額の費用をかけて「森の子ども園」として、芝、水辺、山、樹木など整備されるが、対応できる保育士などの教育も必要と思うが対策は

質問1

# 町防災行政無線は —総務課長— 万全な管理を行う



北川 久二

**問** 北朝鮮のミサイル問題や緊急時の行政防災無線について

① 夜間の緊急時に瞬時警報システムJアラートは大丈夫か

② 有線加入者が減る中、Jアラートが配信されている。システムの不都合や有線への加入率は

③ 山間地が多く、電波状況や機器の定期点検は

④ 有線加入者以外への情報提供は

**総務課長**

① 専門業者と委託契約を結び、万全な管理を行っている。

② 毎月点検をし、不都合はない。加入率は、68%である。

③ 無線の入りにくい地域もあると認識している。

④ 機器は、免許更新時に点検している。

**町長**

④ メール配信や衛星電話、広報車にて伝達



積雪時の安全確保を

スノーポール(上水谷地先)

**問** 降雪・積雪時の交通安全確保を

**地域整備課長**

効果はあると思うが、降雪の関係でスノーポールが障害になる場合があり、一長一短である。

積極的に整備する計画はないが、危険箇所や道路明示が必要な箇所には、設置を検討したい。

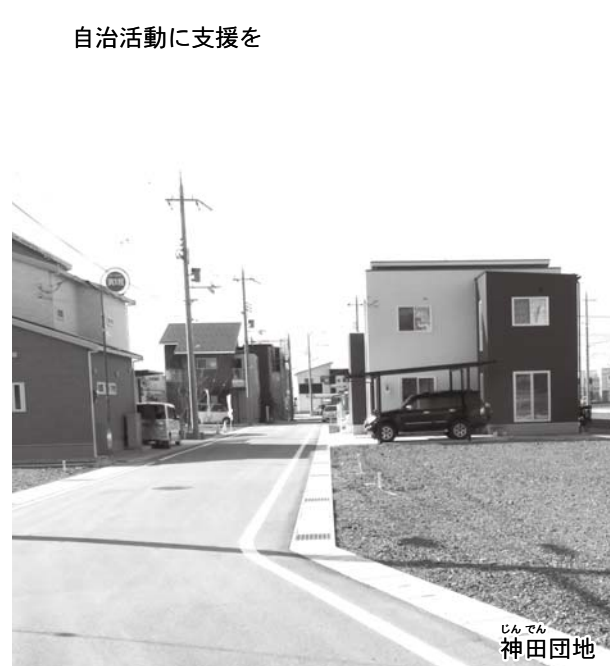
**問** 降雪・積雪による事故が各地で発生している。安全に通行出来るように、路肩部にスノーポールの設置が必要である

質問1

# 新興団地の自治活動に支援を —企画課長— 自治会館建設に900万円を限度に補助



川岸 真喜



自治活動に支援を

神田団地

**問** 新たに団地ができ、自治会組織が必要となるが、会館もなく個人宅で役員会を開くなど、負担も多い。町の支援を。

① 自治会の設立要件は

② 既存自治会には行事などに補助があり募金などの支出もある。新自治会に対して、町の関わりは

**総務課長**

① 特に要件はない。新規転入世帯の加入状況は把握していない。

② 新自治会に対しても既存自治会と同様である。

**企画課長**

③ 開発時点で用地の確保はされている。建設補助金は、建設費の12分の7、900万円を限度に補助する。

④ 開発申請時に、町からの開発要件として、有線放送より加入促進を行うて頂くよう要請している。

**問** ③ 団地内での自治会館用地の有無は。自治会館建設時の補助は

④ 今後設立される自治会へは、防災・教育など行政情報伝達手段として、有線放送が有効と思うが、町としての考えは

町政を問う

町政を問う

# まち・ひと・しごと!!

第5回

## 地域おこし協力隊からそば屋開業

手打ち多賀そばの店

「石栗庵」

店主 石栗 義男

### きっかけは町おこし

昨年の4月絵馬通りに手打ち多賀そばの店「石栗庵」を開業しました。

私が多賀町に来たのは、2014年の4月で、早いもので今年で丸4年が経ちました。「田舎で夫婦で飲食店を経営」が私の夢であり、NPO法人地球緑化センターが行っていた「緑のふるさと協力隊」に参加したのが多賀町に来るきっかけでした。最初は1年間だけの地域貢献活動でしたが、縁あって2年目も多賀町で活動できる事になりました。

### 栗栖から水谷へ

2015年〜2017年3月までは、水谷地区で地域おこし協力隊として活動しました。

水谷地区の地域貢献活動と任期終了後も多賀町に暮らせるための定住活動を行う中で、地元産のそば粉を使った手打ちそば屋の開業を目標に、様々なイベントへの出店や「もんぜん亭」での月1回のそば屋営業等を行ってきました。

### 現在

2017年4月2日に、絵馬通りの店舗をお借りして「石栗庵」がオープンしました。

二八そば、十割そばに季節の天ぷらや炊き込みご飯のセットがメニューにあります。



また、今年の4月から土曜日の夜も営業します。

ご家族で、ぜひ一度、石栗庵をご利用ください。最後に、本当に多賀町の皆様方に支えられ、ご協力いただいたお陰様で今があります。

まだまだ至らぬ所がありますが、これからも多賀そばで多賀町を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご指導をよろしくお願いたします。

## 議会を傍聴してみませんか？ 6月定例会の日程予定

会期	本会議が傍聴できます。
6月6日	6日(水) 9:30~ 議案審議
6月22日 (17日間)	7日(木) 9:30~ 一般質問
	22日(金) 13:30~ 議案審議

※日程は変更になる場合があります。  
議会事務局 ☎48-8126  
(有線) 2-2011

## まち・ひと・しごと!!

あなたのまわりの自慢をお聞かせください。

### 原稿募集!!

【応募資格】 多賀町に在住・在勤の方。  
【応募方法】 2000字程度  
【募集期間】 平成30年7月6日(金)

◎議会事務局までご連絡ください。



山頂で撮影(高室山)

## 編集後記

本町も、入園・入学・入庁と新たな門出を迎える時期となりました。議員も所属委員会が変わり、新たな委員会が皆様の付託に応える活動に一層頑張っております。

議会広報委員会も、新たな議員が加わり、議会活動を皆様により身近に感じていただける広報誌を目指して努力してまいります。広報活動に正確な情報を提供してまいります。広報委員長 木下茂樹

発行 / 多賀町議会  
編集 / 議会広報常任委員会

〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀324  
☎0749(48)8126 FAX 0749(48)8131  
有線 2-2011

ホームページ <http://www.town.taga.lg.jp/>